

環境にやさしい農業シンボルマーク Q&A (H26.4～)

項目	質問	回答	備考
マークの使用	どのような農産物にマークをつけて出荷できますか？	生産計画を提出して、認定を受けた農産物のみに表示することができます。	
	JAS有機認証を受けていないが、有機農業で生産した農産物には、マークを表示できますか？	「奈良県認定有機農産物マーク」は、JAS有機認証を受け、JAS有機認証マークを表示した農産物に限り、表示が可能です。JAS有機認証を受けていない農産物について、エコファーマー認定を受けており、要件を満たす場合は、「奈良県認定エコファーマーマーク」を使用申請いただけます。	
	JAS有機認証を受けた農産物とエコファーマー認定を受けた農産物の両方を生産している場合、「奈良県認定有機農産物マーク」と「奈良県認定エコファーマーマーク」の両方を申請することはできますか？	可能です。「奈良県認定有機農産物マーク」と「奈良県認定エコファーマーマーク」について、それぞれ別に使用申請書を提出し、各マークの申請対象とする農産物・栽培ほ場を区分いただけます。	
	マークの近傍に構成員のエコファーマー認定番号・氏名を記載することとされていますが、省略できますか？	①農業生産法人の場合、エコファーマー認定番号・法人名(重複となる)の省略が可能です。県ホームページでエコファーマー認定番号を公表します。 ②農業生産組織の場合、組織の構成員全員がマークの使用申請を行う場合に限り、エコファーマー認定番号・氏名の省略が可能です。ただし、農産物の生産者名を包装資材等の別の箇所に記載しており、消費者が確認できることが必要です。	
	チラシ・名刺・ホームページにマークを使用する場合、ロゴ(「環境にやさしい農業」「有機農産物またはエコファーマー」「奈良県」)を省略できますか？	できません。ロゴも含んでマークとして取り扱ってください。なお、「シンボルマーク使用認定番号」「認定を受けた農業生産組織・法人の名称」「マークを使用する者のエコファーマー認定番号」「マークを使用する者の氏名」については、チラシ・名刺・ホームページの同一面に別途記載がある場合は、近傍への記載を省略できます。	
使用要件	「奈良県認定有機農産物マーク」と「奈良県認定エコファーマーマーク」の使用要件が、「法人の場合は、家計を別にする農業に従事する3名以上の役員又は農業に従事する常時雇用の従業員がいること。」となっているが、どれくらい農業に従事していればよいか。	農地法第2条第3項に規定される「農地所有適格法人の要件」の「役員要件」※に準じます。  ※「役員要件」・・・ 1. 役員のうち、農業(販売・加工等含む)の常時従事者(原則150日以上) 2. 役員又は重要な使用人(農場長等)のうち、1人以上が農作業に従事(原則年間60日以上)	R3.5追記
生産計画・生産履歴	認定を受けた農業生産組織・法人は、どのように生産情報を公表するのですか？	農業生産法人・法人のホームページに掲載する、販売時にポップで表示する等、また、消費者からの問い合わせに対して、いつでも生産状況を答えられるようにする必要があります。	
	提出した生産計画と異なる資材を使用する場合、どうすればよいですか？	当初の計画より、化学肥料の施用量の合計または化学合成農薬の成分回数の合計が上回る変更を行う場合のみ、表示制度運用規定の(様式4)「変更承認申請書」により、生産計画の変更を申請してください。当初計画より節減を行う場合の変更申請は任意としますが、県ホームページに掲載する生産情報の変更を希望される場合は提出してください。	
	病虫害の多発等により、やむを得ず県の慣行レベルの3割低減を越えて化学合成農薬または化学肥料を使用した場合、どうすればよいですか？	使用認定を受けた一部の農産物や構成員である場合は、表示制度運用規定の(様式4)「変更承認申請書」により、要件を満たさない農産物・構成員の使用申請を取り下げる旨、申請してください。使用認定を受けたすべての農産物や構成員の場合は、(様式4)「使用中止届」により、届け出てください。	
	使用申請書の提出日の時点で、生産途中の農産物について、使用申請できますか？	可能です。現在栽培中の農産物について、これまでの生産情報も含めて生産計画に記載してください。	
現地抽出調査	現地抽出調査はいつ行うのですか？	生産計画どおりに行われているかを抜き打ちで調査を実施する予定です。農薬残留分析を実施し、生産履歴が適正であるかを確認します。	
県認定農産物提供店マーク	県認定農産物提供店マークの使用募集は、いつごろ行うのですか？	年間を通じて随時募集しますので、取引先の販売店・レストラン等にご紹介ください。	
	県認定農産物提供店マークの使用店舗を増やすためにPRは行いますか？	県認定有機農産物マーク・エコファーマーマークの認定組織・法人、品目、生産状況等を、レストラン・直売所等の実需者に配付したり、県ホームページに掲載したり、イベントなどでのPRを予定しています。	